

魚の城下町

羅臼町広報誌

みんなが主役のまち

9
2025

No. 332

町ホームページ



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)



公式LINE



「にっぽん丸」 最後の寄港に感謝をこめて

～ありがとう。
そして、お疲れさま。～

今月の主な話題

- ✓ 羅臼町の「地域おこし隊」紹介 2～3
- ✓ 国立公園60周年・世界遺産20周年記念事業 4～6

わたしたちが地域おこし協力隊です **特別号**

「地域おこし協力隊」とは？

地域おこし協力隊とは、人口減少や少子高齢化などの課題を抱える地域において、都市部から人材を積極的に受け入れる制度で、平成21年に総務省によって創設されました。

「協力隊員」が自治体の委嘱を受け、公務員という位置づけで1～3年間で任期に地域の問題解決や活性化のための活動を行ってもらい町おこしに携わります。

現在、羅臼町で多岐にわたり活動している6名の「地域おこし協力隊」をご紹介します。

近藤 雨

魅力・情報発信担当の近藤 雨です（あだ名は「あめっち」でお願いしてます笑）…たまに「あめこ」と呼んでくれる方もいます笑 羅臼に来る前は大分県 大分市に住んでおりました。2023年5月より羅臼町公式SNSで様々な魅力情報発信を行っております。普段は役場 企画財政課に在籍し、町内の学校・漁師さんの仕事場・各種イベントごと・自然の中などなどいろんな場所に取材に出向いて、写真や動画を撮ってSNSでの情報発信を行うという仕事をしております。趣味はもっぱら釣りです！といっても自由に動けるのが好きなため、陸でひとり、のんびりとする釣りが好きです笑 今年の夏はひたすらに溪流釣りを愉しんでおりました！現在3年目に突入しており、来年6月までが任期ですが、最後までよろしくお願いいたします。



生田目愛弓

昨年10月から活動の生田目愛弓です。羅臼に来る前は千葉県に住んでいて、除雪車で高く積まれた雪を見た時は驚きました。好きなことは、旅行、食べること。美しい自然や景色を眺め、現地の味を堪能することが幸せです。協力隊としては、観光のプランニングと食の魅力化をミッションに活動中。料理人さんを羅臼にお繋ぎしたり、東京と二拠点で羅臼の食のPRをしたりしています。いつか、羅臼岳登山と知床岬の先まで行ってみたいです！あと、美味しい昆布や海鮮を使った郷土料理を教わりたいです。もうすぐ羅臼に初めて訪れてから一年になります。季節によって変化し自然が色濃く奥深い場所だなと感じています。そんな羅臼の食の魅力をたくさんの方に届けられるように活動していきます。ぜひ町民の皆さんのおすすめ羅臼の味があればぜひ教えてください！



笹崎 浩丸

こんにちは、昨年の10月より活動している笹崎浩丸（ささぎひろまる）です。名前が珍しいので人からは良く下の名前で呼ばれています。出身は岩手県の大船渡市です。羅臼と同じく漁業が盛んな街で、以前は家族で釣具店を営んでいました。現在は、海外から羅臼地域を訪れるお客様に対して、堤防釣りやサケ釣り、溪流釣りなどの魅力を案内しています。特に人気が高いのが堤防釣りで、家族釣りで気軽に楽しめるとあって、特にアジア方面の国々から来る観光客に人気があります。「釣れたらラッキー、釣れなくても自然の中で遊ぶ体験を子供にさせられたらいい」くらいの気持ちで参加するので、次から次へと釣れるカレイなどの大物の魚に参加者は皆大興奮です。「一生忘れられない思い出が出来た。」と感謝されるのは、実は羅臼の魅力的なところですよ。



山口 里奈

観光協会に勤務しております山口です。

以前は札幌で暮らしており、趣味で北海道各地をドライブしたり旅行したりしていました。今も変わらず、北海道のおいしいグルメを探して楽しんでいます。先日はブドウエビを初めて食べて、友人に羨ましがられました！

普段の業務は、電話対応や案内所商品の発注等の庶務、町内イベントの支援や修学旅行受入時の準備・立会いなどを行っています。

先日は道外でPR活動を行い、「一度は行ってみたい」「羅臼昆布を取り寄せています」といった嬉しいお声をいただき、気が引き締まる思いでした。まだ羅臼湖等行っていない所がありますので、実際に体感してPRに活かしたいと思っています。

もし隠れたビュースポットや、羅臼食材を使ったお勧めのレシピ等があれば、教えていただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします！



保阪 庸介

はじめまして。保阪庸介と申します。埼玉県から今年6月に羅臼町に地域おこし協力隊として赴任しております。

趣味はラジコンカー、動画編集、デザインなどです。

羅臼町では、豊富な温泉資源を使ったゼロカーボン事業に携わっています。具体的には、温泉の熱を利用して灯油代を減らすといった、皆さんの生活に役立つ事業に取り組んでいます。

仕事以外では、昆布漁のお手伝いや流氷に乗ることに挑戦したいです！

「ゼロカーボン」と聞いて、まだピンとこない方も多かもしれません。しかし、私たちが取り組んでいる事業は、必ず皆さんの暮らしの役に立つことばかりです。

実現までには少し時間がかかりますが、この羅臼町、そして皆さんが「羅臼最高！」と心から実感できるように、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします！



岩佐 純佳

今年の7月から地域おこし協力隊として着任いたしました、岩佐純佳（いわさすみか）と申します。出身は東京です

が、網走にある大学を卒業し、群馬県にある上野村という村で数年間仕事をしていました。漫画や小説、絵本などの様々な本や音楽が大好きですが、なによりも小さいころから自然が大好きで、高校や大学では特に樹木や植物の事を勉強していました

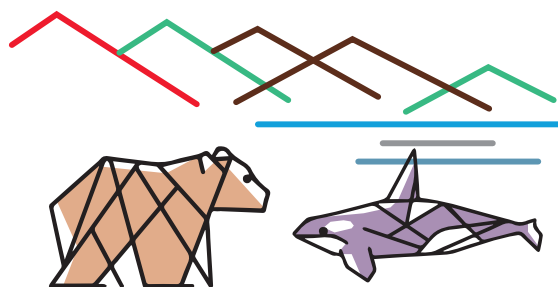
た。なので、羅臼町でも植物や生き物のことをたくさん知っていきたいと思っています。また、地域おこし協力隊としては、知床羅臼町観光協会でおもに修学旅行や観光船、お客様の対応など、観光に係るお仕事をさせていただいています。羅臼町にはまだ来たばかりですが、様々なことを知って、触れて、頑張っていきたいと思っています！みなさま、これからどうぞよろしくお願いいたします!!



特集

知床国立公園指定60周年・知床世界自然遺産登録20周年記念事業

Shiretoko 60th 20th



昨年より開催しております「知床国立公園指定60周年・知床世界自然遺産登録20周年記念事業」(以下記念事業)につきましては、9月6日、7日に羅臼町オートキャンプ場で開催されました、「知床アドベンチャーフェスティバル2025」を以って主催事業が終了となりました。

午後1時から、参加者の皆さまは次々と来場され、勾玉アクセサリーづくりやガラス玉ペイント、エゾシカオイルキャンドルづくりを楽しみました。

午後4時からはオープニングセレモニーが行われ、その後は冒険家・石川直



夕食後開催された、焚火トークの風景

樹氏によるアスリートトーク、地元食材をふんだんに使った夕食、知床財団によるヒグマトーク、地元漁師による漁師トークとイベントが続きました。

最期は焚火を囲み、夜が更けるまで思いの時間を過ごしていただきました。

翌朝は、地元女性団体「美活塾」の皆さんが朝5時から準備した朝食を食べて、11時のイベント終了まで、知床の大自然を満喫してキャンプ場を後にしました。



快晴の空の元、総勢170名以上の方にご参加いただきました。(羅臼町側)

●NHK「知床・大いなる自然の世界」スペシャル上映イベント



NHKアーカイブスから蔵出しした「知床」がテーマの番組を上映し、ゲストによるトークを交えた、知床の魅力を探るイベントが開催されました。

○開催日：令和7年6月15日(日)

○場 所：羅臼町民体育館（らうすぽ） ○参加者：110名



●映画「地の涯に生きるもの」上映会

羅臼を舞台にした戸川幸夫作「オホーツク老人」を森繁久彌主演で映画化した不朽の名作「地の涯に生きるもの」を上映しました。

○開催日：令和7年6月22日(日) ○場 所：羅臼小学校

○参加者：130名



●知床世界自然遺産登録20周年記念シンポジウム

知床が平成17年7月17日に世界自然遺産に登録されて20周年を迎えたことから、多様な識者や関係者が集い、これからの知床について語り合い、発信するシンポジウムが開催されました。

○開催日：令和7年8月31日(日)

○場 所：ゆめホール知床
文化ホール（斜里町）

○参加者：160名



羅臼町長 湊屋 稔 × 斜里町長 山内 浩 彰

知床の世界自然遺産登録20周年を記念して知床の未来を担う羅臼町と斜里町の町長による対談が開催されました。

―知床で生まれ育った両町長にとつて「知床」の自然とは

山内町長 実家が農家である私にとつて、知床の自然は空気のような存在で、特別に意識はしていませんでした。しかし、過去の開拓により必要となつた森づくりに対しては特に思い入れがあります。町長になり100平方メートル運動を支えてくださる全国の皆さんの存在を身近に感じたことで、その思いは一層強くなりました。

湊屋町長 羅臼で漁師の家に生まれた私としても、知床の自然は「当たり前」の存在でした。一方で、その厳しさの魅力について理解してました。そして、町長になって知床の自然を絶賛する声を直接聞く機会が増え、知床の価値を改めて実感するようになりました。

―この地で生まれ育ったからこそ、当たり前になっていた「知床」の存在。多くの知床を愛する皆さんの声が両町長の知床を守り育てる決意を確固たるもの

にしました。

知床が世界中の皆さんを惹きつける理由とは一体何なのでしょう。

山内町長 この地域は、厳しい自然環境の中で人々が暮らし、営みを続けてきた土地です。知床を訪れる人々は、自然だけでなくここで生活する人々の姿にも強く感銘を受けるのだと聞きます。訪れた人のリピート率が高いことがその魅力を物語っています。この地域の特色は、自然と人の存在が深く結びついて

いる点にあるのかもしれない。**湊屋町長** 羅臼町は細長い地形ですぐ目の前に海、後ろには山が広がる自然豊かな町です。厳しい環境の中で何世代にもわたって暮らし、町を築き上げてきたことが大きな誇りとなっており、その強い意志が今も町の原動力となっています。そう

いった思いが多くの人々を惹きつけていったのだと思います。―美しくも厳しい自然の中で、今日まで営みを続けてきた、知

床でたくましく生きる人々の存在もまた、多くの人を魅了しているのです。

―長きにわたり先人たちが築き上げ、全国の皆さんの応援により世界の宝となった知床。これから先も「知床」の名を残しその価値を維持していくために、両町長の目指す未来について伺います。

山内町長 斜里町・羅臼町を含むこの地域は、先人たちが自然と共生しながら生活を築いてきた歴史を持ちます。時を経て科学技術などが進歩し、新たなやり方やツールも生まれています。が、その精神や思いは変わりません。そのことをしっかりと理解し、次世代へ受け継ぐことが重要であると考えています。未来を創るのは、今を生きる皆さんです。知床で暮らす若い世代や子どもたち、そして新たにこの地域に移住する皆さんに、これまでの先輩たちが受け継いできた理念を継承していくことが、知床の未来へ繋がると信じています。

湊屋町長 知床は羅臼町と斜里町の2つの自治体に分かれてい



ますが本来は1つの地域です。峠の存在によって人の行き来が制限されることはあっても、動物や鳥たちは自由に行き来しているのです。知床の自然環境はひとつながりのもの。行政やエリアの枠組みにとらわれず、住民が一体となることが重要です。知床という貴重な財産を守り、後世に残していくために、羅臼町と斜里町でひとつになつてこの地域の未来をより良いものにしていきましょう。

―知床の自然に境界線はありません。これからも隣合う両町民で手を携え、世界自然遺産・知床を未来へ届けていきましょう。

子どもの睡眠と生活リズム



「睡眠」は人が生きていくために欠かせないものですが、特に子どもにとっては大切なものです。それは大人と子どもでは「睡眠」の役割に違いがあるからです。

大人にとって「睡眠」は頭と体を休ませるものですが、子どもの「睡眠」は未熟な頭（脳）と体を発達させるために必要なものです。子どもの脳は寝ている間に日中記憶された情報を整理するだけでなく、体を育てる「成長ホルモン」も分泌します。しっかり寝ることで良い心身が作られるので「寝る子は育つ」は事実なのです。

保護者の生活スタイルに合わせて夜更かししているお子さんもいますが、脳が成熟する思春期までの時期は大人に比べて長時間の睡眠が必要です。子どもの頃からしっかり眠る習慣をつけましょう!!

生活リズムを整えるポイント

①就寝時間と起床時間を一定にする

夜は決まった時間に就寝し、朝は一定の時間に起きることを意識しましょう。まずは、毎朝同じ時間に起きることから始めるのがおすすめです。その際、休日でもできるだけ同じ時間に起きるのがポイント。夜も「〇時になったら寝室に行く」など、時間を決めておくと生活リズムが整いやすくなりますよ。

②夕食は寝る2時間くらい前までに済ませる

食べた物を消化するには2時間程度かかるといわれています。食べた物がしっかり消化されると睡眠の質が向上し、朝もすっきり目覚めることができます。

③寝室の環境を整える

眠りにつきやすいよう、環境を整えることも大切です。部屋の照明を落とし、カーテンやドアを閉めて外から光や音が入らないようにしましょう。ストレッチや読み聞かせをするなど、寝る前のルーティンを作ることもおすすめです。

④朝は日の光を浴び、朝食をしっかりとる

体内時計は日の光を浴びることでリセットされるといわれています。朝目覚めたらカーテンを開け、部屋に日の光をとりいれましょう。また朝食をしっかりとることも大切です。食事をとることで体が目覚め、脳も活動モードに切り替わります。

【お問合せ先：保健福祉課 Tel87-2161】

子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは月～金
9:30～11:30まで
火・水は午後も開放!



羅臼町子育て支援センター『ありんこ』では、協賛事業として毎月、絵本読み聞かせや絵本作り、運動遊びをおこなっています。ぜひ遊びに来てくださいね!

♪10月・11月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

10月1日(水)運動遊び

10月8日(水)ありんこ広場

10月17日(金)絵本読み聞かせ

10月29日(水)避難訓練

11月7日(金)すくすく広場

11月14日(金)絵本読み聞かせ

11月26日(水)運動遊び

10月3日(金)すくすく広場

10月10日(金)絵本作り

10月22日(水)ありんこ広場

10月31日(金)のびのび広場

11月10日(月)ママの日♪

11月17日(月)計測

11月28日(金)のびのび広場

10月6日(月)ママの日♪

10月15日(水)羅臼幼稚園訪問

10月23日(水)発達支援事業

11月5日(水)ありんこ広場

11月12日(水)ありんこ広場

11月19日(水)ありんこ広場

*10月23日は発達支援事業で使用するため、開放はお休みです。

*毎週火・水・木曜日の13時～16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込みください。

*お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 Tel 88-1515

知床らうす国保診療所通信

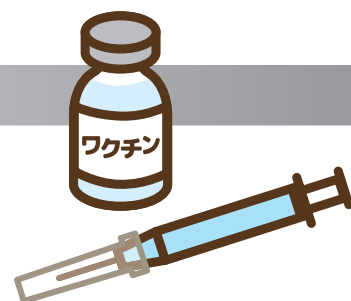
～みんなで育む・みんなの診療所～

小児のインフルエンザ予防に 痛くないインフルエンザワクチン「フルミスト点鼻液」

冬に猛威を振るうインフルエンザ。毎年ワクチン接種を検討する家庭も多いと思いますが、このインフルエンザワクチン、2024年から小児を対象に「鼻から接種」することができるようになったのをご存知ですか？知床らうす診療所でも今年度より、鼻から接種するインフルエンザワクチン『フルミスト点鼻液』を導入することになりました。対象年齢の方は「従来のワクチン」と「フルミスト点鼻液」どちらかを選択することができますようになります。

『フルミスト点鼻液』の特徴

- ◇日本初の鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザワクチンです。
 - ◇鼻へ噴霧するので、針を刺す必要がありません。
 - ◇2歳以上19歳未満の方が対象です。
 - ◇フルミスト点鼻液のワクチン接種は、1回で完了です。
 - ◇接種を受ける方は積極的に吸入（鼻ですする）する必要はありません。
 - ◇ワクチン接種後に、鼻水・鼻づまり・せき・のどの痛み・頭痛などの副反応が現れる場合があります。
- まれにショックやアナフィラキシーなどの重大な副反応が現れることもあります。いつもと違う体調変化や異常を認めた場合は、速やかに医師にご相談ください。
- ※喘息の診断を受けている方、卵やゼラチンなどのアレルギーのある方、妊娠中の方は接種が出来ない場合があります。



インフルエンザワクチンの予約については、9月25日発行の町政だよりをご確認ください。

研修医紹介



浅山 皓太 松江市立病院 2年次研修医

松江市立病院2年次研修医の浅山皓太と申します。この度、地域医療研修で1か月間、羅臼町でお世話になります。

自然豊かで、特に羅臼昆布やウニなどの海産物が美味しいと伺い、研修だけでなく羅臼の暮らしに触れることも大変楽しみにしております。短い期間ではありますが、地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう精一杯頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。気軽に声をかけていただくと嬉しいです。

【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 Tel87-2116】



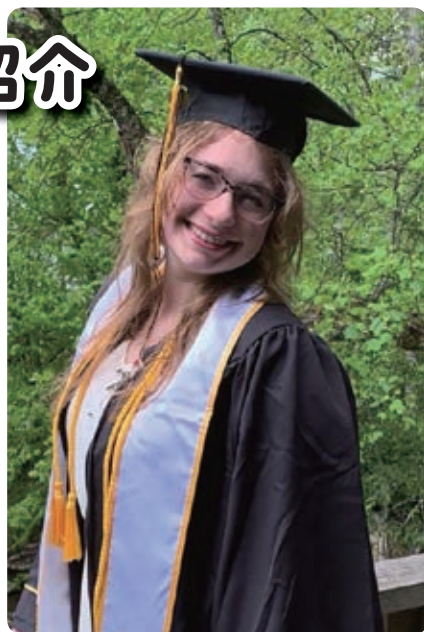
新しいALT

ハンナ先生のご紹介

新しいALT（外国語指導助手）として「ハンナ先生」が着任しました。ハンナ先生は主に幼稚園と小学校の英語学習をサポートします！

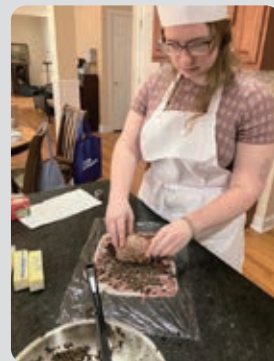
ハンナ先生からのメッセージ

Hello! My name is Hannah Seiler, and I'm from North Carolina in the United States of America. I've come to Rausu as the new ALT for kindergarten and elementary school, and I'm super excited to be here! I've already met so many kind people and seen some of the most beautiful nature in the world. I'm super interested in Japanese shrines and temples, my favorite food is sushi (yes, I LOVE raw fish), and my favorite band is the Beatles! I also enjoy watching anime and collecting figurines. I really love to cook, so I'm looking forward to learning how to make delicious foods with the local ingredients. So far I've loved seeing all the wildlife here; I've always had a soft spot for all sorts of animals, even things like spiders and snakes! I can't wait to get involved with the community here and take part in local traditions! I'm very friendly, so please don't hesitate to come over and talk to me if you see me. If I come off as shy, it's only because my Japanese is not very good, but I'm currently studying to get better! I look forward to meeting everyone, and thank you so much for welcoming me to your beautiful town.



こんにちは！ハンナ・サイラーです。アメリカ合衆国ノースカロライナ州出身です。羅臼町の幼稚園と小学校の新しいALTとして赴任し、とてもワクワクしています！すでにたくさんの親切な方々に会い、世界で最も美しい自然を見てきました。日本の神社やお寺にとっても興味があり、好きな食べ物はお寿司（そう、生魚が大好きなんです！）、そして好きなバンドはビートルズです！アニメを見たり、フィギュアを集めたりするのも好きです。料理も大好きなので、地元の食材を使った美味しい料理の作り方を学ぶのが楽しみです。この野生動物を見るのが大好きです。クモやヘビなど、あらゆる種類の動物が好きです！

コミュニティに参加して、伝統行事に参加するのが待ちきれません！とてもフレンドリーなので、見かけたら気軽に話しかけてください。私が少し恥ずかしがり屋に見えるのは、私の日本語があまり上手ではないからです。今、もっと上手になるために勉強中です！皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。この美しい街に迎え入れてくださり、本当にありがとうございます。



羅臼町にはハンナ先生のほかに2名のALTがいて、児童生徒皆さんの英語学習をサポートしています！



ブライアン先生



ピーター先生



『図書館まつり2025』って
どんなイベント？

『図書館まつり2025』は、読書振興関連事業を実施するイベントを開催することで図書館活動への関心を高め、市民の読書活動の推進を図ることを目的とし、『第79回読書週間』関連イベントとして開催します。

羅臼町図書館初の図書館単独開催イベントです。

絵本ライブやミニ古本市、雑誌の付録が当たるガチャなど、様々な催しを行います。

小さいお子さんから大人まで楽しめる2日間となっていますので、たくさんのご来館をお待ちしています！



催し盛りだくさん！

『図書館まつり2025』

開催します！



図書館まつり2025

日時

令和7年10月18日(土)～19日(日)
午前10時～午後5時(両日ともに)

場所

羅臼町図書館

内容

10月18日(土)

① 絵作家サトシンさんによる絵本ライブ『絵本よみまショー』

② 家読推進事業『家族みんなで読書登山』抽選会

10月19日(日)

③ ミニ古本市

10月18日(土)～19日(日) 2日間実施

④ 雑誌deガチャ

⑤ シークレットブック『カキダシ！』

⑥ 図書館まつり2025開催記念図書印スタンプラリー



☆催し物の詳細は、図書館HPをご覧ください。

図書館HPへはこちらから



絵本作家サトシンさんがやってくる！

『うんこー』や『おすしがすきすぎて』などの作品でお馴染みのサトシンさんが羅臼にやってきます！

サトシンさんによる読み聞かせ絵本ライブ『絵本よみま



春松小学校で『図書館のひみつ学習』を行いました

7月11日(金)に春松小学校3年生16名を対象に、図書館事業『図書館のひみつ学習』を実施しました。

この事業は、図書館の仕事について知ってもらい、適切に利用できるように援助すること及び本を紹介し読書の動機付けを図ることを目的に、毎年小学3年生を対象に実施しています。

春松小学校では、図書館の施設のひみつや利用しやすくする

『ショー』は子どもから大人まで楽しめるショーとなっています。

☆絵本ライブ終了後には、絵本販売＆サイン会もあります。

サトシンさんの絵本ライブ

日時

10月18日(土)
午前10時半～午後0時

場所

羅臼町図書館2階
多目的室



工夫、図書館HPでの蔵書検索体験、絵本の読み聞かせ・紹介を行いました。

蔵書検索体験では、自分の興味のある本が検索でヒットする

と、「かもめ号で借りてみよう」という声

が多く聞かれ、貸出につなげる働きかけを行つことができた。

春松小学校では、図書館の施設のひみつや利用しやすくする



あしたへつながる防災知識

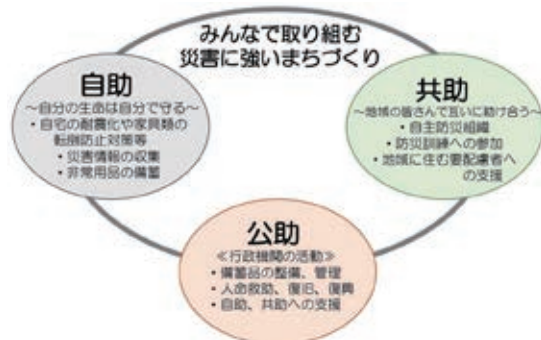
第53弾

令和7年7月30日の津波警報・津波注意報について

令和7年7月30日午前8時25分頃（日本時間）、カムチャツカ半島周辺でマグニチュード8.8の地震が発生し、その津波の影響が日本中に長時間にわたって及びました。

震源地に比較的近い場所に位置する羅臼町でも潮位の変動が確認され、津波注意報・津波警報発表後は、約660名の方が避難所や高い場所、海から遠い場所に避難しました。この日は平日で多くの方が働いていましたが、学校や幼稚園は夏休み期間中だったことから、自分の命を守るためにどうすべきか自ら考えて行動した方も多かったのではないのでしょうか。

また、避難先の施設職員の方や町内会の方には、避難者の受け入れ、対応などたくさんのご協力をいただきました。中には、町内会で炊き出しを行った避難所もあったようです。今回、町として見つかった課題を一つ一つ解決し、各団体との連携を密にしながら、地域の防災力を高めていきます。



羅臼には津波が来ない??

今回は被害の報告が無く、避難が長期化することはありませんでした。しかし、震源が日本にもっと近い場所だったり、規模の大きな地震だったら、その影響はもっと甚大なものになっていたかもしれません。

羅臼には昔から「国後島があるから津波は来ない」という考え方がありますが、必ずしもそうとは限りません。今後30年以内に発生する可能性があるとして公表されている「千島海溝周辺海溝型地震」では、地震発生とほぼ同時に津波がやってくると予想されています。知床半島全体が地殻変動でずれ動き、海水を押しこめて海面が盛り上がり、津波となるためです。その際、第1波の高さは数10cmと予想されていますが、その威力は、大人の足元をすくい、流してしまうほどと言われています。

今後も、いつどんな災害がやってくるかわかりません。自分は大丈夫、と油断せずに、命を守る行動を取りましょう。

羅臼町図書館で、防災に関する展示が行われました

8月20日～9月21日にかけて、防災の日（9月1日）、防災週間（8月30日～9月5日）にちなみ、防災に関する本の図書展示が行われました。

役場防災担当から防災に関するリーフレットを提供し、防災担当と図書館が連携して町民の防災意識の向上のための取り組みを行いました。

今回の展示に限らず、図書館では季節や地域の問題に合わせた展示を不定期に開催しておりますので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



◇WEB版ハザードマップをご活用ください◇

WEB版であれば、いざという時にかさばる冊子を持っていなくても避難施設情報等を見ることができます。この機会にぜひ1度チェックしてみてください。

WEB版ハザードマップ QRコード→



【お問合せ先：総務課 防災担当 TEL87-2111】



7月27日(日) 外国人材スポーツ交流会

町内で外国人を雇用する事業者を中心に構成された
実行委員会の主催により、羅臼町で働く技能実習生や
特定技能人材の外国人を対象とした交流会が開催され
ました。漁業、水産加工、介護・福祉など多様な業種
で活躍するインドネシア・ベトナム・フィリピン出身

の47名が国境を越えた温かな
ひとときを共有しました。

あいにくの霧雨により予定していたパークゴルフは中止となりました
が、春松小学校の体育館でフットサルやバドミントンで汗を流しました。
その後、知松会館に移動しての食事会ではビンゴ大会が開催され、豪華
景品が当たるたび歓声が沸き起こるなど、会場は大いに盛り上がりました。

国や言葉が違って笑顔は同じ。羅臼町のなかでみんなが気持ちよく
過ごせる関係づくりを大切にしていきたいと思います。



7月28日(月)・8月7日(木)

長寿のお祝い

7月28日に堺 節子さん、8月7日に吉田
菊江さんが100歳を迎えられ、羅臼町より祝状と
記念品が贈呈されました。お誕生日おめでとうございます。
これからも元気いっぱい長生きして
くださいね。



8月18日(月) 北方四島羅臼洋上慰霊



羅臼町と千島歯舞
居住者連盟羅臼支部
の共催により、故郷
の島々に眠る先祖を
船から供養する洋上
慰霊が、羅臼沖で行われました。

当日は晴天で風が強く観光船は国後島との間の中間
ラインまで行くことは叶いませんでしたが、元島民2
世や関係者含む24人は国後島方面へ黙とうをささげ
手を合わせました。

ロシアによるウクライナ侵攻の影響で北方四島との交流事業などが見送られていますが、今後
も北方領土への思いを次世代につなぎ平和と交流の再開を強く願い続けてまいります。





8月19日(火)～21日(木)

知床未来中男子 ソフトテニス部全国大会出場！

「令和7年度北海道中学校体育大会 第46回北海道中学ソフトテニス大会」にて、知床未来中学校男子ソフトテニス部が団体準優勝を果たしました。これにより、創部以来初となる男子団体での中体連全国大会出場が決定。8月19日(火)から熊本県で開催された「全国中学校体育大会 第56回全国中学校ソフトテニス大会」の北海道代表として出場しました。

全国大会初戦の相手は、秋田県代表・白神JSTC。3年生ペアの一组は3ゲーム先取されながらも粘り強く追いつき、ファイナルゲームに持ち込む白熱の展開を見せましたが惜しくも敗退。もう一组の3年生ペアも、3ゲームを取られた後に2ゲーム連取する健闘を見せましたが、4-2で破れました。2年生ペアも果敢に挑みましたが、4-0で敗退。結果として、知床未来中学校は3-0で1回戦敗退となりました。



3年生にとって最後の試合となる中体連。全国出場という目標に向かい、伏見コーチの指導のもと選手たちは日々の練習と試合に励んできました。そして迎えた全国の舞台。チーム一丸となって挑み、持てる力をすべて出し切った姿は、本当に素晴らしく感動と誇りを与えてくれました。これからのさらなる活躍を心より楽しみにしています。



8月30日(土)・9月2日(火)・5日(金)・8日(月)・11日(木)・14日(日)

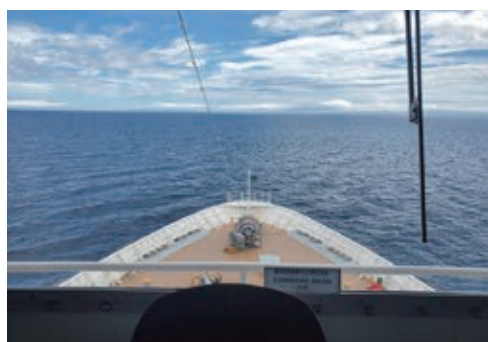
飛んでクルーズ北海道 ～につぽん丸最後の寄港～

商船三井クルーズの「につぽん丸」が、小樽～利尻～羅臼と巡る「飛んでクルーズ北海道」のツアーで今年も羅臼港へ寄港しました。今年は昨年より1回多い6回の寄港予定でしたが、最終日は荒天のため寄港できませんでした。

それでも5回にわたり、羅臼小学校、春松小学校の5・6年生・一般の方が船内の見学を行いました。

平成25年から羅臼町に寄港を続け、令和2年・令和3年はコロナ過で中止になりましたが、船内見学などを通じて私たちに感動と賑わいを与えてくれた「につぽん丸」。すでに羅臼の風物詩として定着し、特別な存在である客船ですが、令和8年5月10日をもって引退することが決まり、今回が最後の寄港となりました。

13年にわたり羅臼町に寄り添ってくれた「につぽん丸」に感謝と敬意を込めてお別れを伝えます。ありがとう、「につぽん丸」そして、お疲れさまでした。





7月に国民健康保険の「資格情報のお知らせ」または「資格確認書」を郵送しております

国民健康保険に加入されている世帯の世帯主の方あてに、資格情報のお知らせ、または資格確認書を送付しています。

マイナ保険証をご利用中の方には資格情報のお知らせを、マイナ保険証をご利用になっていない方には、資格確認書を郵送しておりますのでご確認ください。

国民健康保険税を滞納している方（世帯）は「資格確認書（特別療養）」の対象となります

令和6年12月より、マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行に伴い、従来の短期被保険者証及び被保険者資格証明書が廃止され、国民健康保険税に滞納がある場合は、特別な事情がある場合を除き、「資格確認書（特別療養）」の対象になることとなりました。

「資格確認書（特別療養）」の対象となった場合、医療機関での窓口負担割合が、入院・外来を問わず10割となります。

※18歳に達した日以降の最初の3月31日までの被保険者、一部の公費負担医療等の対象となる被保険者は、「資格確認書（特別療養）」の対象外です。

【9・10月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉9月28日(日)、10月26日(日) 午前9時～午後5時まで

〈夜間窓口〉9月30日(火)、10月31日(金) 午後7時まで

【お問合せ先：町民環境課 税務担当 TEL87-2113】



羅臼町 ゼロカーボン通信 vol.14

羅臼町の「環境基本計画」の基本施策に係る基本理念について紹介します。

羅臼町第3期環境基本計画「第3章 基本施策」の基本理念(条例第3条)

- (1)環境の保全及び創造は、良好で快適な環境を享受する全ての町民の権利実現を図るとともに、これを未来の世代に継承していくことを目的として行分ければならない。
- (2)環境の保全及び創造は、町、事業者、町民及び滞在者のすべてがそれぞれの責務を自覚し、協働して推進されなければならない。
- (3)環境の保全及び創造は、町、事業者、町民及び滞在者が自らの活動と環境への係わりを認識し、環境への配慮を行うことにより、人と自然が共生し、環境への負荷が少なく持続的に発展することができる社会を構築することを目的として行われなければならない。
- (4)地球環境保全は、町、事業者、町民及び滞在者が自らの問題として捉え、事業活動や日常生活において積極的に推進されなければならない。

【羅臼町HP】

詳しくは、羅臼町のホームページをご覧ください。

<https://www.rausu-town.jp/pages/view/358>



ヒグマの対応状況をお知らせします



ヒグマの対応・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2ヶ月毎にお伝えしています。

斜里町側ですが、8月14日に羅臼岳登山道において、知床で初となるクマによる一般利用者の死亡事故が発生してしまいました。このことに伴い、羅臼側も含めて羅臼岳登山道及び羅臼湖へ向かう歩道は、現在も全面閉鎖されておりますのでご注意ください。

7月、8月のヒグマ対応状況

◆対応件数69件（前年度42件）

- ◇知床峠付近に、頻繁に親子グマが現れたため、知床峠の駐車場が閉鎖された。（8月）
- ◇春日町の春刈古丹川に架かる国道の橋の上をクマが右往左往している。（8月27日、後に駆除）

7月、8月のヒグマ駆除状況

◆駆除3件 7頭を駆除（前年度2件 2頭）

- ◇礼文町の国道上で、クマがシカを捕食していたため、7月27日に国道の山側で駆除した。
- ◇春刈古丹川河口付近で長時間滞留していた3頭を、8月27日に海岸で駆除した。

クマ対策のお願い

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ゴミは収集時間の直前に出すなど、クマを引き付けない対策に、みなさんのご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、十分なクマ対応が実施できず、ヒグマによる被害が発生する可能性が高まります。極力速やかな役場へのご連絡をお願いします。

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課(Tel: 87-2126)までご連絡ください。

みんなチェック 最低賃金！

北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人）及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額

時間額 **1,075 円**

（効力発生年月日 令和7年10月4日）

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。
- 鉄鋼業で働く方には北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)



町長室



ポイ捨ての罪

皆さんも買い物などで中標津町や釧路市に車で出かけることもあると思います。その時に買い物袋に入ったゴミが道端に捨てられているのを見たことがあると思います。それを目にするたびにとても残念な気持ちになります。ちょっとした出来心でポイ捨てしたのですが、その行為が後にキツネやヒグマなどの野生動物に影響を与え、場合によっては人命に関わる事故に繋がってしまうことがあります。先月、羅臼岳で若い登山者がヒグマに襲われ命を落とすという残念な事故が発生しました。原因として考えられるのは、それ以前に人がヒグマの行動を変えてしまう行為があったのではないかとされています。観光客のモラルだけではなく、私たちも知床という大自然の中で生活していますので、そのことを自覚して行動しなければならないのです。これからヒグマが餌を求めて活発になる時期ですので十分に注意をしましょう。

寄附・寄贈ありがとうございます

企業版ふるさと納税

【若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進事業】

株式会社合同資源 様

【結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備事業】

フリエイトジャパン株式会社 様

株式会社アガルート 様

(令和7年7月11日～9月10日受付分掲載)

人の動き

令和7年8月末現在 ()内は令和7年7月末対比

人口 4,177人 (+ 4) 男 2,112人(± 0)
世帯 2,007世帯(+ 9) 女 2,065人(+ 4)

◆表紙：にっぽん丸

にっぽん丸が羅臼に寄港して13年。これまで船内を見学する機会がありませんでしたが、「にっぽん丸」の最後に初めて見学させていただくことに心から感謝しています。これまで見学出来なかった操舵室の見学ができてとても感激しました。

にっぽん丸の引退は寂しい限りですが、2年後に新たな「さくら」と出会える日を楽しみにしています。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和7年9月号

編集／羅臼町 企画財政課 企画財政係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<https://www.rausu-town.jp>